

学校紹介

校長あいさつ

三条中学校は、今年で開校76年目となります。これまで、14,405名の卒業生が、立派に巣立っていきました。今現在は、218名の生徒が、夢と希望をもち、学習や部活動、諸行事等に取り組んでいます。

本校では、教育目標「心豊かにたくましく生きる生徒の育成」を掲げ、義務教育の9年間のまとめとしての生徒の育成に努めています。さらに、令和4年度中に仙台版コミュニティ・スクール「三条中学校運営協議会」を立ち上げ新たな一歩を踏み出します。地域との連携も深めながら、多様な学びと触れ合いの場の充実に向けて取り組んでいるところです。

生徒の活動は、部活動をはじめ、あいさつ運動やボランティア活動など多岐に渡り、学力の向上とともに、健やかな体、豊かな心の育成にも力を注いでいます。

開校以来、三条中学校は、地域とともに歩み、誇れる学校を目指し、輝かしい伝統を創り上げてきました。心豊かにたくましく生きる生徒の育成を目指し、その伝統をさらに発展させていけるよう、教職員一丸となって教育活動に取り組んで参ります。

保護者の皆様、地域の方々のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

仙台市立三条中学校
校長 本郷 栄治

学校教育目標

心豊かにたくましく生きる生徒の育成

< 重点的に育成を目指す資質・能力 >

- ・自ら課題を設定し、知識を活用し発想豊に解決できる力
- ・仲間と共に考え、新しい発見や豊かな発想、機転を利かせることができる力
- ・目標の実現に向け、最後まで粘り強く取り組むことができる力

校章



3枚のクローバーの葉で「学業に励むたゆまない努力」「正しい判断と信念に基づく実行力」「健康で根気強い体力」を、三つの北極星の光で「父母の光」「教師の光」「学校の光」を、円で「知情意の円満な調和的發展」と「父母、教師、学校をまるやかに包んでくれる円満な人格形成」を念願に、学校のひめられた力が、眼に見えない力となって栄光を放つ、という意味が込められています。

校木 メタセコイア

メタセコイア（学名: *Metasequoia glyptostroboides*）は、ヒノキ科メタセコイア属の落葉樹です。生命力が強く、病気にかかりにくく、太い枝が切れても自ら傷口を数年で塞ぐ修復力をもつことが知られています。

メタセコイアには、「平和」「楽しい思い出」という花言葉があります。生徒たちにはメタセコイアとともに楽しい思い出を作ってほしいと思います。

校歌

